

# 文学館 (仮)

夢野久作の本当の姿を知ってほしい

# 夢野久作



## 文学賞

### 作品募集

📌 夢野久作わたしの、  
いなか、の、じけん賞

審査員 | 東雅夫氏 大槻ケンヂ氏

📌 童話100周年記念  
夢野久作童話賞

※東氏・大槻氏は「わたしの、いなか、の、じけん賞」のみの審査員です。  
※童話賞の審査方法は、応募作の中から実行委員が厳選した  
5作品を、夢野久作文学館(仮)HP内で公開したウェブ投票  
+クロージングイベント内で朗読者が朗読しその様子をライブ  
配信+来場者からの投票の合計数での審査となります。

2023 9.12 TUE. (火) - 12.24 SUN. (日)

展示  
入場無料

## 県立美術館喫茶室

福岡県立美術館 1階 12:00 - 17:00 OPEN

関連イベント

福岡市赤煉瓦文化館

箱崎周辺

## EVENT

音声ガイド  
夢Q散歩

朗読劇と座談会等  
関連イベント開催



最新情報はこちら

主催 | 空間再生事業 劇団 GIGA 協力 | 県立美術館喫茶室、UFO

助成 | (公財)福岡市文化芸術振興財団「FFAC ステップアップ助成プログラム採択事業」

後援 | 福岡市、(公財)福岡市文化芸術振興財団



# 展示 夢野久作の視線

夢野久作の社会への視線、家族への視線を紹介します。

新聞記者時代のスケッチ、紀行文、家族との手紙・文学関係者との手紙などを展示。

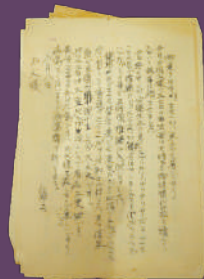
2023.9.12(火) - 12.24(日) 12:00 - 17:00

会場 | 県立美術館喫茶室 (福岡県立美術館1階) 入場無料



## 夢野久作

1889年1月4日-1936年3月11日。福岡市に生まれ、福岡に根ざした作家。小説・短歌・エッセイ・童話・ルポルタージュなど多くの作品を執筆し、自身も陸軍少尉、禅僧、農園経営、郵便局長、新聞記者、能楽師など多くの経歴を持つ。父は日本の政治家のアドバイザーとよばれた杉山茂丸。長男はインド緑化の父といわれる杉山龍丸。日本三大奇書「ドグラ・マグラ」を執筆。著作は10ヶ国語に翻訳・出版されている。



1. 家族への手紙 年数不明  
2. 夢野久作 14歳のスケッチ「名島海岸と鳥居」1903年  
3. 新聞記事「復興の東京スケッチ」1923年

# 文学館 夢野久作 (仮)

## 夢野久作人生双六

ふりだし

### 1 子ども時代

小学校入学前に四書五経の素読をはじめ随明学を学ぶ。喜多流の梅津只圓に師事する。ふりがな無しの新聞を読み神童と呼ばれる。大きな頭からあだ名は地球。大名小学校を卒業し、中学・修猷館ではテニス、文学、美術、音楽などに夢中になって取り組む。

### 4 新聞記者・童話作家

九州日報(現:西日本新聞社)の記者となり、家庭欄に童話作品を多数発表する。東京震災を細かに描写したスケッチ・ルポルタージュも発表する。

### 6 ドグラ・マグラ 発表

草稿から10年かけて日本三大奇書のひとつ「ドグラ・マグラ」を発表する。

## 音声ガイド 夢Q散歩 ~箱崎編~

箱崎が舞台の作品を音声ガイドで聞きながら、夢野久作ゆかりの地を散歩します。

夢Qマークのあるお店で体験できます

2023.9.12(火) - 12.24(日)

会場 | 福岡市東区箱崎エリア

料金 | 500円



詳細はコチラをご確認ください

### 2 農園経営

中学卒業後、近衛歩兵第一連隊に入隊。除隊後、福岡の香椎で杉山農園の経営を始める。桃、白桃、水蜜桃、びわ、梨、ぶどう、栗などを育てる果樹園を作り上げる。

### 3 放浪・出家

自らの存在意義を求めて放浪を行う。のちに出家し、幼名直樹から泰道と名を変える。約2年間の放浪中、大和路で出会った老婆が養親を久作に与え、長い時間をかけて拜んでくれた時に、自分にも存在する価値があるんだという気持ちで芽生え、家族のもとに帰る。

### 5 作家・夢野久作誕生

あやかしの鼓を読んだ父・茂丸が「夢の久作のごたる小説じゃねえ」と言われたことを受け、自身のペンネームとする。同作は夢野久作のデビュー作。夢の久作「福岡博多の地域語「春の空のようにぼうっとした顔でここに立っている人」というような意味。

## 関連イベント

### 文学賞

作品募集

### 夢野久作わたしの、いなか、の、じけん賞

北九州で起きた事件をもとに書かれた短編小説「いなか、の、じけん」をモチーフにした短編作品を募集します。「わたしのいなか」がキーワードであれば、事実・空想は問いません。

「いなか、の、じけん」…北九州直方で起きた実在の事件をもとに夢野久作が執筆した短編小説です。

審査員 ■ 東雅夫(文芸評論家)

大槻ケンヂ(ロックミュージシャン)

応募枚数 ■ 400文字詰原稿用紙 4枚以内

### 童話100周年記念 夢野久作童話賞

100作以上の童話作品を発表した夢野久作の童話デビュー100周年を記念して、童話作品を募集します。審査会はクロージングイベント内で行います。

応募枚数 ■ 400文字詰原稿用紙 4枚以内

※文学賞の募集要項・応募方法はHPでご確認ください。

締切

2023 10.27(金)

必着 ※両文学賞共通

### 朗読劇と座談会

@ 赤煉瓦文化会館

### 「夢野久作が語る、夢野久作を語る」

2023.9.16(土) 18:00 - 20:00

夢野久作の家族とのエピソードを朗読劇で上演します。

時間 ■ 18:00~20:00 ※開場・受付30分前

会場 ■ 赤煉瓦文化会館会議室3

料金 ■ 前売1,500円 当日2,000円

構成・演出 ■ 五味伸之

出演: 津田三朗、加藤久美子、首藤誠人 音楽: ほかか

### 夢野久作童話賞審査会&発表会

2023.12.17(日) 13:00 - 20:00 @ 箱崎周辺

童話賞の応募作品を朗読し、投票による審査会を行います。併せて、踊り、音楽、朗読、映像、カフェなど様々なイベントを行います。

時間 ■ 13:00~20:00 会場 ■ 箱崎周辺

料金 ■ 通しチケット 2,000円 1チケット1,000円

出演 / 音楽: 伊藤知恵子(ピアノ)、古賀種南美(歌)

朗読: 侘ひ助 | 踊り: OddRooming(舞踏+法竹)

映像: ドグラ・マグラの柱時計 | 喫茶店・喫茶ドグラ・マグラ

●「夢野久作 わたしの、いなか、の、じけん賞」授賞式

●「夢野久作童話賞」審査朗読会 + and more

※各パフォーマンスは40分程度を予定しています。

※タイムテーブルはHP・SNSをご確認ください。



県立美術館喫茶室

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神5丁目2-1

福岡県立美術館 1階

福岡市赤煉瓦文化館

〒810-0001

福岡県福岡市中央区天神1丁目15-30

【お問合せ】

夢野久作文学館(仮) info.yumeq@gmail.com

県立美術館喫茶室 ☎ 090-9489-7444

https://yumenokiyusaku.com

@yumeQbungakukan

@yumeQbungakukan

展示物構成: 津田三朗 チラシデザイン: OddRooming

夢野久作文学館(仮) / 福岡の文豪夢野久作の文学館・資料館の設立を目指して、様々なイベントを企画運営しています。今年は福岡・箱崎を中心に夢野久作のエピソードや福岡が舞台の作品の紹介を行うことで、福岡の街全体を文学館に見立てた企画を実施します。文学賞を初開催します。